楠隼Letter
～来たるべき日のために～

鹿児島県立
楠隼中学校
楠隼高等学校
令和８年度
９月号

宇宙学講義を行いました（中学校）

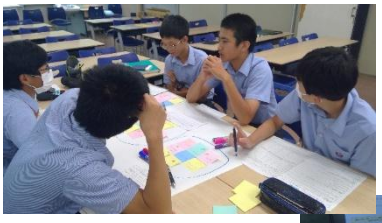
８月31日と９月１日の２日間、九州工業大学の前田恵介准教授にお越しいただき、宇宙学講義を実施しました。１日目は、中学２年生を対象として、「エアロケットを活用したプロジェクトマネジメント」をテーマに授業を行いました。各班で定めた目標を、授業時間という限られた中で達成するために、時間配分、役割分担、限られた材料を駆使してエアロケットの作成・発射を行いました。２日目は、中学３年生を対象として、気球の基礎講義とミッション作成を行いました。肝付町の実態や課題を把握し、生徒自身が課題を設定し、課題解決に向けて探究活動を行うシリーズ「肝付学」とも連携し、生徒が設定した肝付町の課題を「気球を使って解決するミッション」について検討しました。

11月17日の特別講義では、中２、中３ともに各班のミッションをポスターにて発表する予定です。発表までの役割分担やスケジュール確認も各班で行いました。どの生徒も真剣に講義に臨み、意欲的に活動することができました。



【中学２年生】





【中学３年生】



ディスカバリー肝付（高等学校）

９月３日（木）、高校１年生が肝付町を舞台にフィールドワークを実施しました。訪問先は、荒瀬ダム、高山ミートセンター、山佐木材の３か所です。荒瀬ダムでは管理棟や内部の見学を通してダムの役割を学習。鹿屋市東部、肝付町を含む大隅半島の中部広域に農業用水を配水していると知り、スケールの大きさに驚きの声をあげていました【写真１】。高山ミートセンターでは、精肉の工程を間近で学びながら「命の尊さ」や「食への感謝」を改めて深く実感する機会となりました【写真２】。山佐木材では特殊な機械を用いた多様な製材技術を見学し、木材加工の奥深さに目を輝かせていました【写真３】。見学を温かく受け入れ、貴重な学びの場を提供してくださり、本当にありがとうございました。





